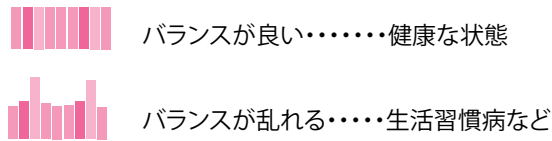


## DNAの栄養について

生活習慣病は、悪しき生活習慣や加齢により発症する病気です。  
(がん、心臓や血管の疾患、糖尿病、高血圧、不眠、自律神経の乱れ、肝臓や腎臓の機能低下・・・など)

病気から体を守る物質(代謝酵素・ホルモン・抗体・免疫物質・神経伝達物質など)のバランスが乱れた状態が生活習慣病の要因となります。



病気から体を守る物質は、細胞内のDNAで作られますが、元となる材料が必要です。  
悪しき生活習慣や加齢は、元となる材料を不足させます。  
結果として、病気から体を守る物質のバランスが乱れ、生活習慣病を発症します。

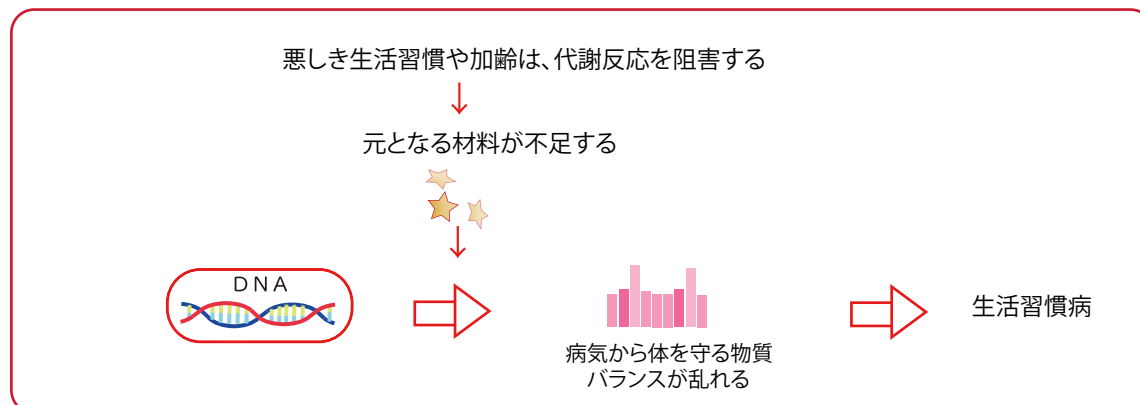
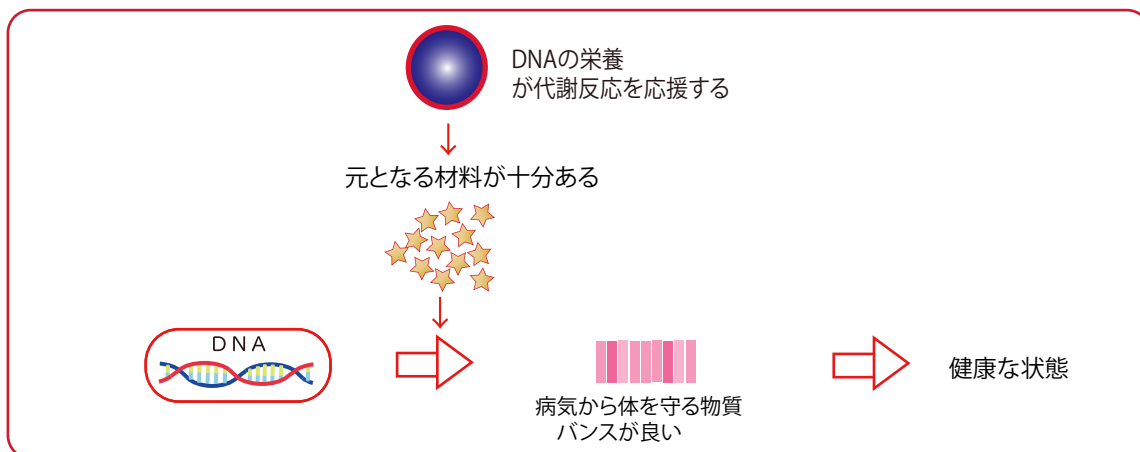
### 当財団の研究

元となる材料は細胞内の代謝反応で作られます。(食べても、細胞内にとどきません。)

代謝反応を応援すると、元となる材料を増やすことが可能です。

代謝反応は、トリペプチド(アミノ酸が3個結合したタンパク質)、ビタミン類、そしてミネラル類により応援されます。

特殊な酵母と培地を作ることによりビタミン類とミネラル類を含有したトリペプチド体の製造に成功し、DNAの栄養を作りました。



DNAの栄養は、生活習慣病の根治を目指す為に開発されました。

原料製造は、財)日本重力医学財団が行っています。

(一般財団法人日本ウエルネス協会 最高顧問 平野英保医師が指導)

ホスピタリティークリニック東京をはじめとした医療機関が、高度先進処方として処方しています。

### 服用方法

1日2錠(1~2錠)を5日続けて服用後、2日服用を止めます。

2日服用を止める理由。

DNAへの栄養を2日間停止すると、元となる材料を作る機能がより高まります。